

令和 5年度予算見積調書

課室名: 人権・男女共同参画課

担当名: DV対策担当

内線: 2925

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P27	DV被害者等に対する自立支援強化事業			一般会計	総務費	県民費	男女共同参画推進費	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費	
事業期間	令和3年度～ 令和8年度	根拠法令	配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現		SDGsゴール 1, 5
					分野施策	0704	人権の尊重		SDGsターゲット 1-2, 5-1, 5-2
1 事業概要 DV被害者等の支援を行う民間団体の新たな人材確保を促し、自立支援を強化するとともに、婦人相談センター入所者に対し退所後に向け心のケアや就業支援を行う。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 自立支援サポーターの養成・登録 791千円 地域でDV被害者を支援する「自立支援サポーター」を養成し、登録制度を設け活動を促進する。 イ 登録サポーターのインターンシップ 676千円 意欲のある登録サポーターに団体でのインターンシップを実施し、団体スタッフへのマッチングを行う ウ 婦人相談センターでの「生活リスタート準備講座」の実施 806千円 退所後の就労による自立を支援するため、一歩を踏み出すための準備講座を実施 (2) 事業計画 ア 自立支援サポーター養成講座(定員20人 4日間 12コマ) 民間団体スタッフフォローアップ研修(定員50人) イ 登録サポーターインターンシップ(10人) ウ 個別カウンセリングによる仕事相談、就職の動機づけ、パソコン講座等の仕事準備及び心と体のケア(週3回×12月) (3) 事業効果 厳しい財政基盤で人材が不足している運営体制が脆弱な民間支援団体のスタッフが定着することにより、きめ細やかな個別支援が安定して実施できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 DV被害者を支援している団体と連携して、DV被害者の自立支援等を実施している。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
決定額	2,273							2,273	△905
前年額	3,178							3,178	

事業内訳書

事業名	DV被害者等に対する自立支援強化事業		
単位事業名	自立支援サポーターの養成・登録	予算額	791千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	330	△210	養成講座講師謝金 団体スタッフフォローアップ研修講師謝金
旅費	29	△29	職員旅費
需用費	152	△26	消耗品代 案内チラシ印刷代
役務費	20	△36	案内チラシ郵送代
使用料及び賃借料	260	0	会場使用料
合計	791	△301	

単位事業名	登録サポーターのインターンシップ	予算額	676千円
-------	------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	640	△400	インターンシップ報償費

単位事業名	登録サポーターのインターンシップ	予算額	676千円
-------	------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	36	36	損害保険料
合計	676	△364	

単位事業名	生活リスタート準備講座	予算額	806千円
-------	-------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	720	△240	生活リスタート準備講座講師謝金
需用費	86	0	消耗品代 資料印刷代
合計	806	△240	